



RARE DISEASE DAY.ORG

News Release

2017年2月6日
RDD日本開催事務局
(特定非営利活動法人 ASrid内)
情報解禁: 2017年2月6日

Rare Disease Day 2017 (RDD2017) 「世界希少・難治性疾患の日」イベント 日本開催のご案内

関係者各位

Rare Disease Day(世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)は、より良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質(QOL)の向上を目指して、スウェーデンで2008年から始まった活動です。日本では2010年の東京開催を皮切りに、毎年徐々に開催地域が増えており、2016年には全国32地域にて延べ4,000名の方が参加する社会啓発イベントとなりました。来場者は、患者・家族や関係者に加え、医療従事者、医薬品研究開発者、これから本領域にて研究開発を志す方々、そして通りすがりの一般の皆様まで、多様な方々にお越しいただきました。RDDが患者・家族と一般社会をつなぐことのできる企画として年々その認知度が高まっていることを感じております。

8度目の日本開催となる今回のテーマは

「ふみだそう ～Leave no one behind～」です。

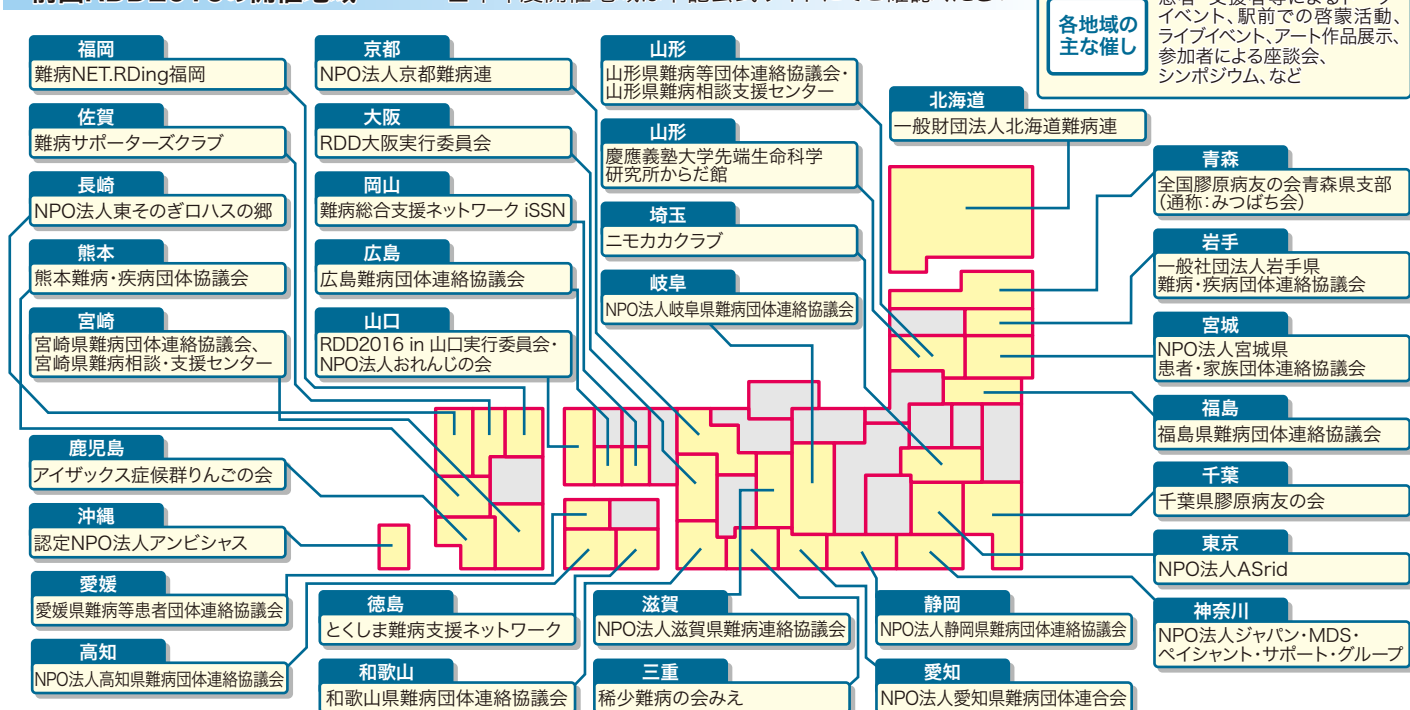
日本語訳は「誰一人置き去りにしない」となります。難病法制定後、難病対策やそれに関する議論は進んでいます。一方で、個人として何ができるか、組織としてどこに向かえばよいかなど、模索している当事者・支援者の声も聞くようになりました。こういった様々な声に応えるべく、本年度はRDDに関わるすべての人たちと歩むためにすべきことは何かを考えて企画を立案・実施してまいります。

同時に、楽しさが心に残るようなイベントとすることを目指します。



前回RDD2016の開催地域

■本年度開催地域は下記公式サイトにてご確認ください



後援: 厚生労働省、日本難病・疾病団体協議会(JPA)、難病のこども支援全国ネットワーク、日本製薬工業協会、国立研究開発法人国立成育医療研究センター、国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、DIA Japan、全米希少疾患患者協議会(NORD)

協賛: サノフィ株式会社、JCRファーマ株式会社、シャイアー・ジャパン株式会社、SPLine株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社、CSLベーリング株式会社、千寿製薬株式会社、大日本住友製薬株式会社、バイエル薬品株式会社

Rare Disease Day2017 “ふみだそう ～Leave no one behind～”

RDD Japan公式サイト <http://rarediseaseday.jp> RDD Facebook <https://www.facebook.com/rddjapan>

■主催: RDD日本開催事務局(NPO法人ASrid内) お問い合わせ rdd@asrid.org

